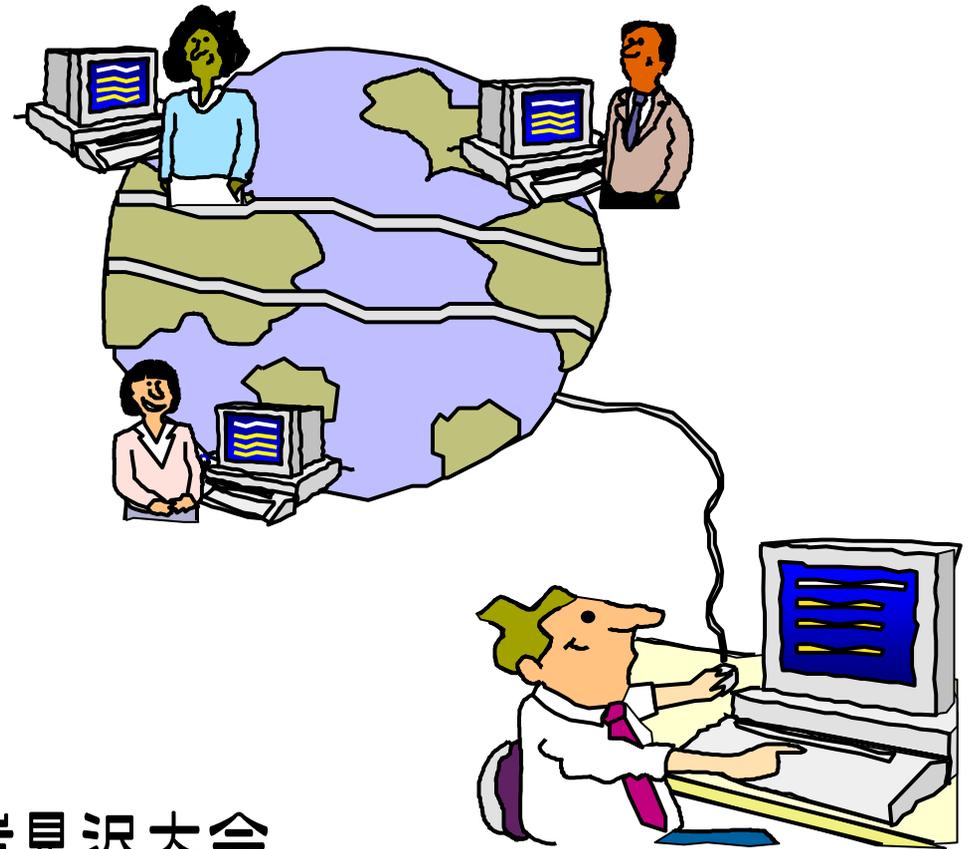


浅草から北の大地を考える。
あなたの町内会はしっかりしているか？
地域再生は町内会からだ！

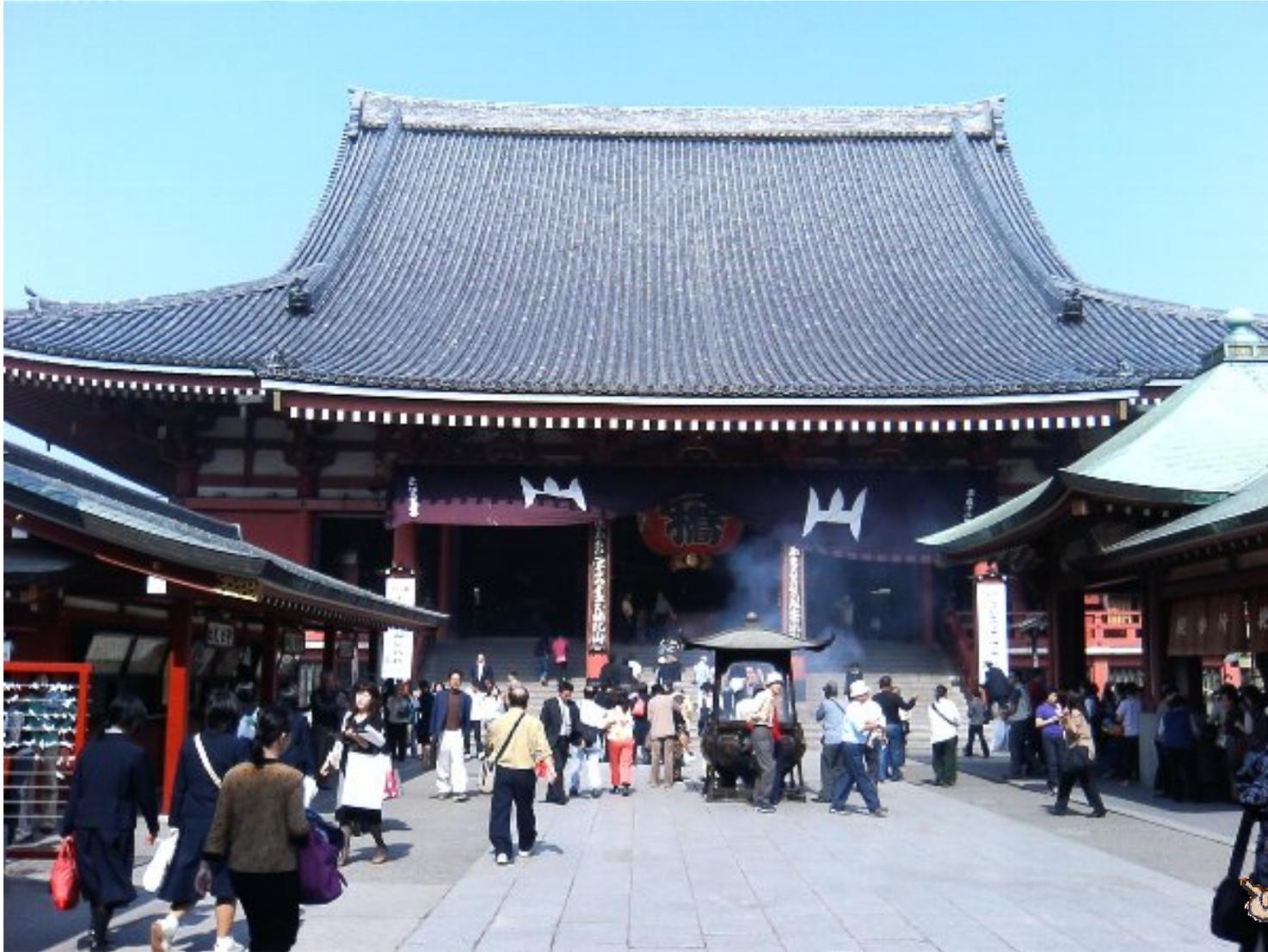


2008年10月4日
日本商工会議所青年部
第21回北海道ブロック大会岩見沢大会

浅草には
何故
人が集まるのか



浅草の中心＝浅草寺



浅草寺の子宮的構造



浅草寺概観



雷門 = あそこ



仲見世 = 参道 = 産道



精子の皆さん



浅草寺 = 子宫



観音様 = 卵子

ない？



〈タナトス／エロス〉



商店街＝迷宮

中心に向かって真っ直ぐに進ませない。



浅草は自営業者の街だから 昼から飲める店がある



浅草は利己的な街

だからこそ

利他的なのである



町内会的

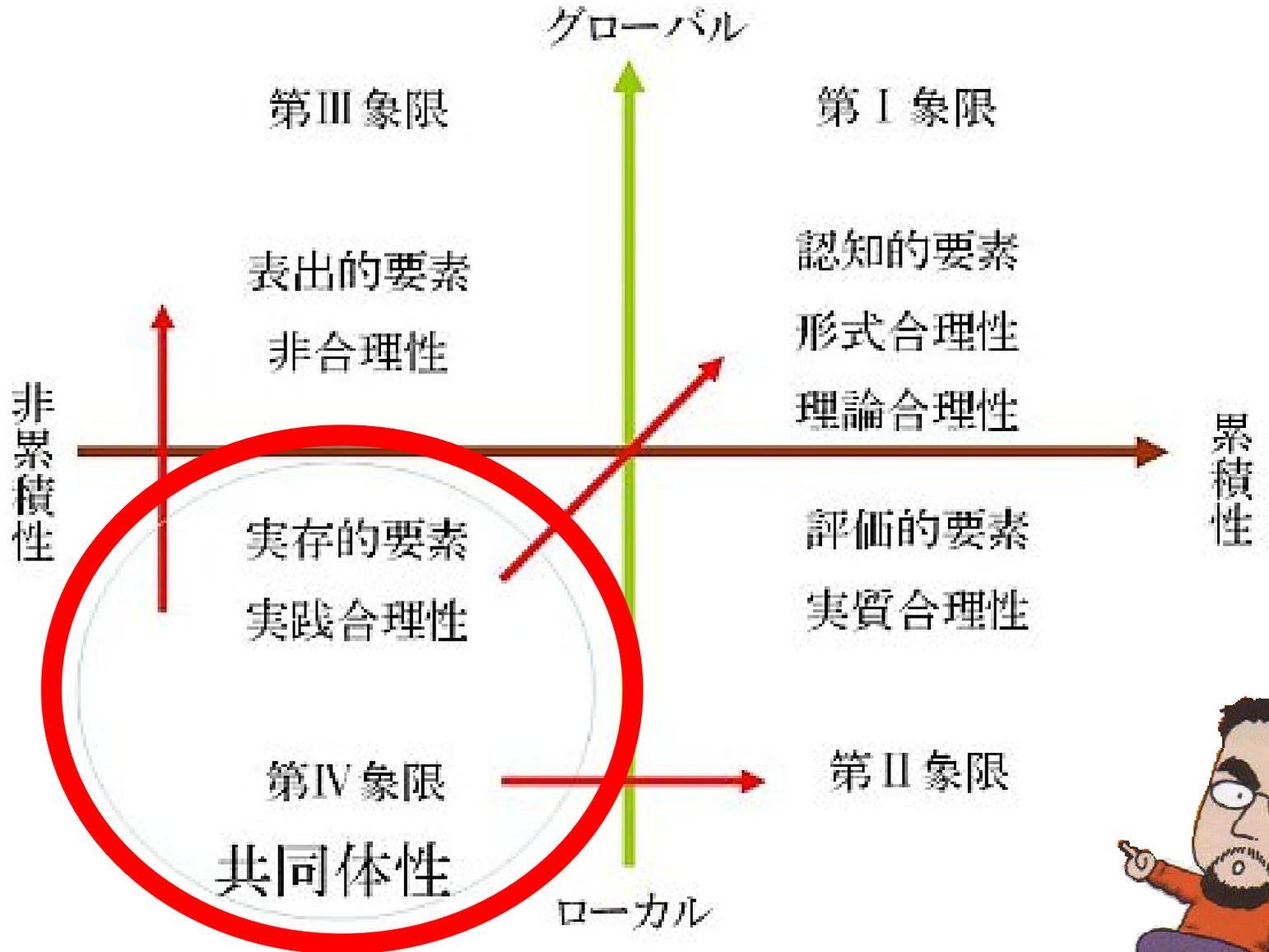
利他的であるための
仕組み(ルール)が
機能している



近所の店が
一番うまい
ことになっている



マニュアルではない



インターネット



最近はこんなふうに使われています

Web:20

BETA



Web2.0定義

あれば便利だな
と思うものが
ウェブにある
それも無料で



無料糸經

濟



Googleの10周年



2008年9月27日



Google

の時価総額

1.トヨタ:14兆円

2.三菱UFJ:9兆7000億円

3.NTT:7兆7000億円



それは
如何にして
可能なのか



限定経済学(今までの経済学)

〈贈与／交換〉

社会的交換
(贈与)

経済的交換
(交換)



赠与



贈与の原理

贈り物はモノではない。モノを媒介にして、人と人との間を人格的ななにかが移動しているようである。

相互信頼の気持ちを表現するかのよう、お返しは適当な間隔をおいておこなわれなければならない。

モノを媒介にして、不確定で決定不能な価値が動いている。そこに交換価値の思考が入り込んでくるのを、デリケートに排除することによって、贈与ははじめて可能になる。



交換



交換の原理

商品はモノである。つまり、そこにはそれをつくった人や前に所有していた人の人格や感情などは、含まれていないのが原則である。

ほぼ同じ価値をもつとみなされるモノ同士が、交換される。商品の売り手は、自分が相手に手渡したモノの価値を承知していて、それを買った人から相当な価値がこちらに戻ってくることを、当然のこととしている。

モノの価値は確定的であろうとつとめている。その価値は計算可能なものに設定されているのでなければならぬ。



英米流の金融資本主義

社会的交換
(贈与)

経済的交換
(交換)



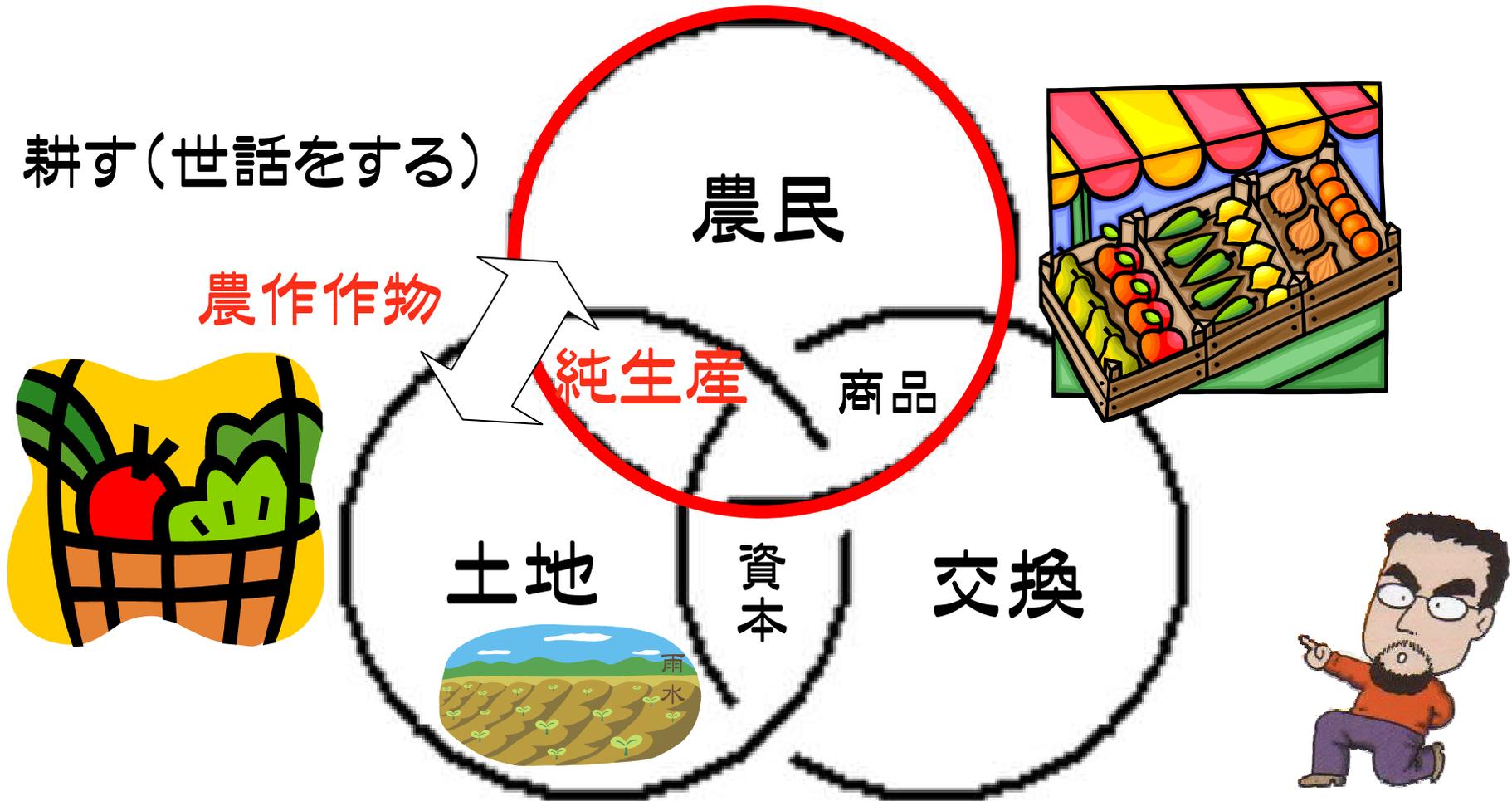
Googleは
〈贈与／交換〉の
バイナリーコード
(今までの経済学)
では
とらえきれない



普遍经济学

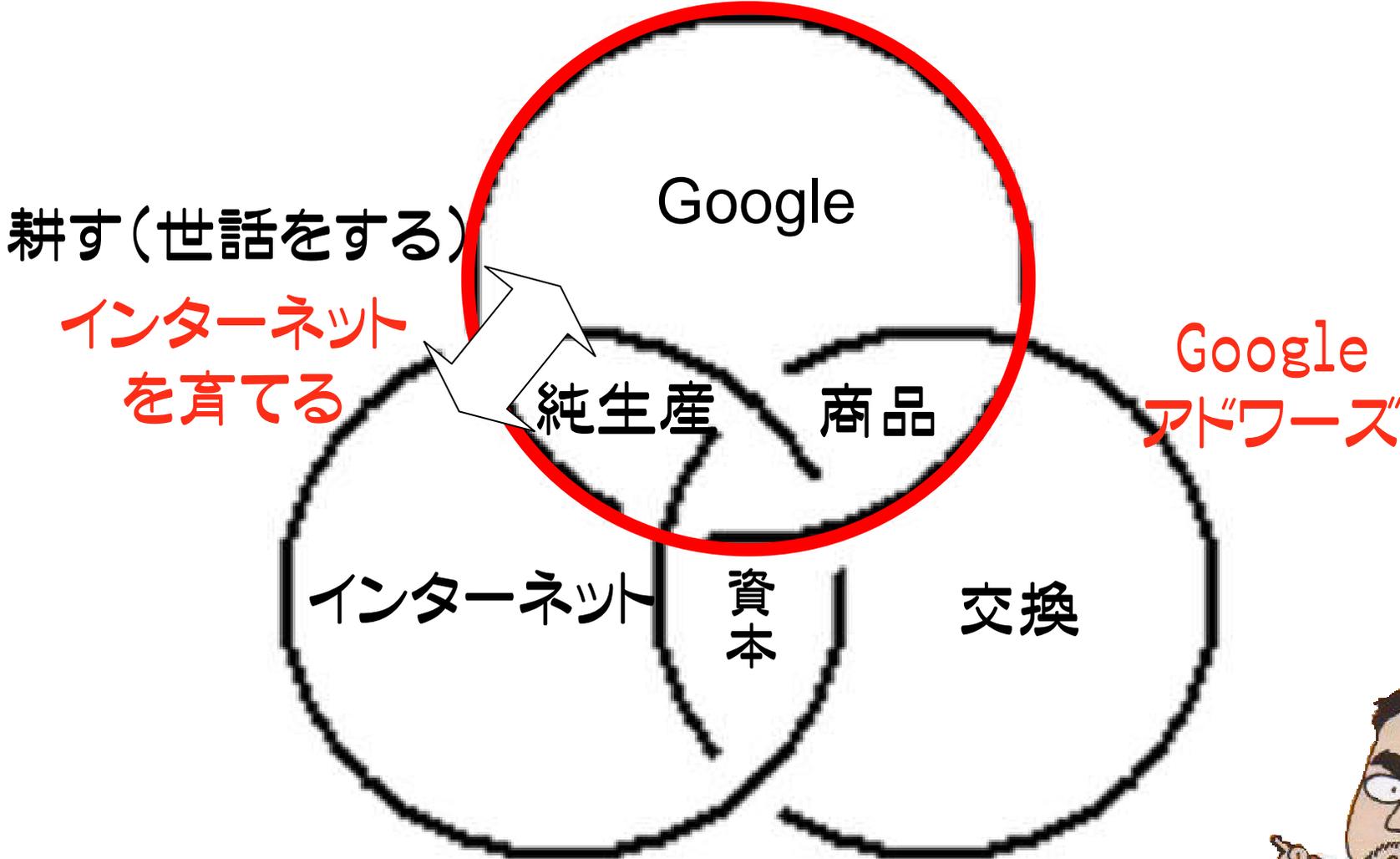


農業の三位一体モデル

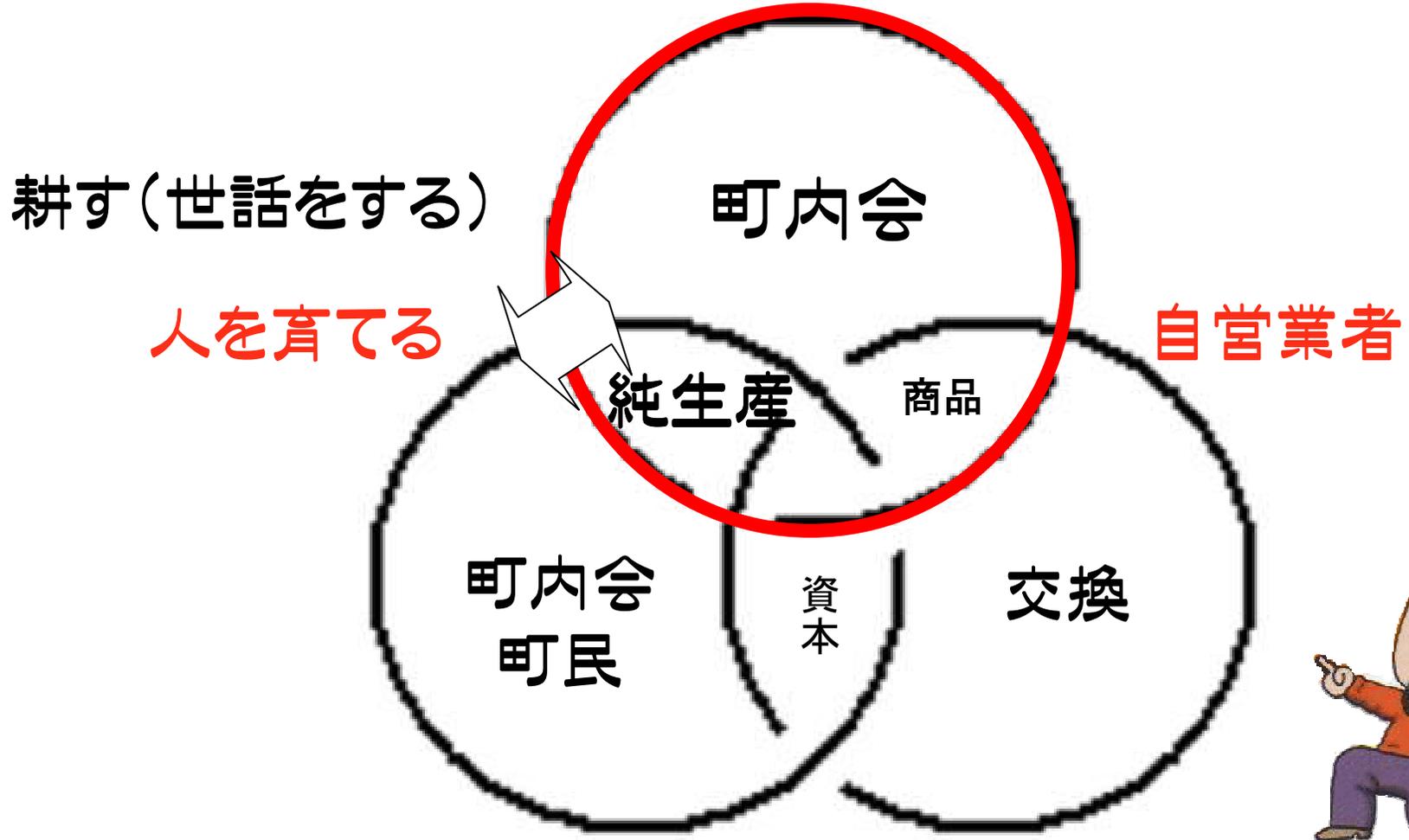


交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する。

Googleのモデル

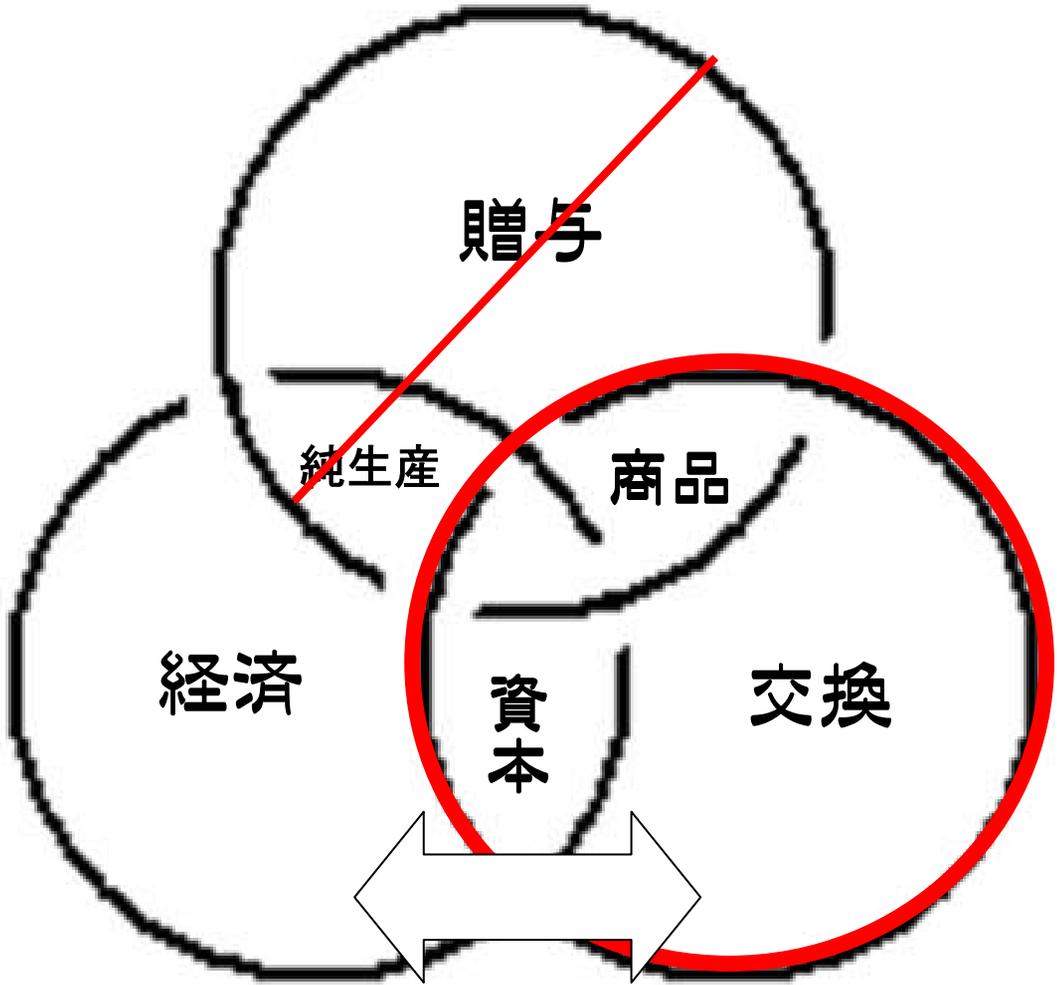


町内会の三位一体モデル



交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する

破綻した金融資本主義のモデル



耕す(世話をする)



企業の目的



偽装の問題は
〈目的／目標〉
の違い
が理解できていない
不幸



企業の目的は
お金の儲けである？



お金儲けは

目標であって

目的ではない



P・F・ドラッカー

企業の目的は
顧客の創造である



顧客とは

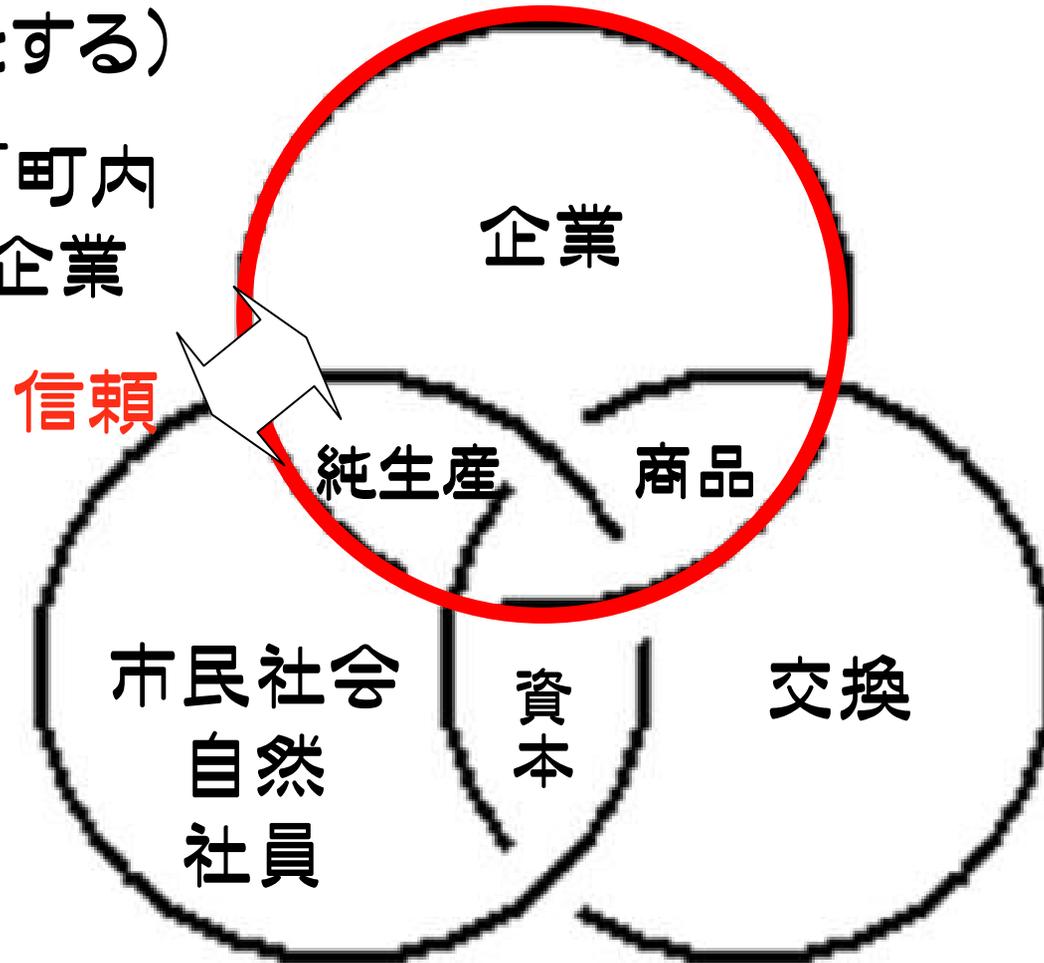
誰か



企業の三位一体モデル

耕す(世話をする)

その技術的「町内会」としての企業



交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する

日本商工会議所青年部の三位一体モデル

momo

耕す(世話をする)

その種的基体としての
の会議所

信頼
人を育てる



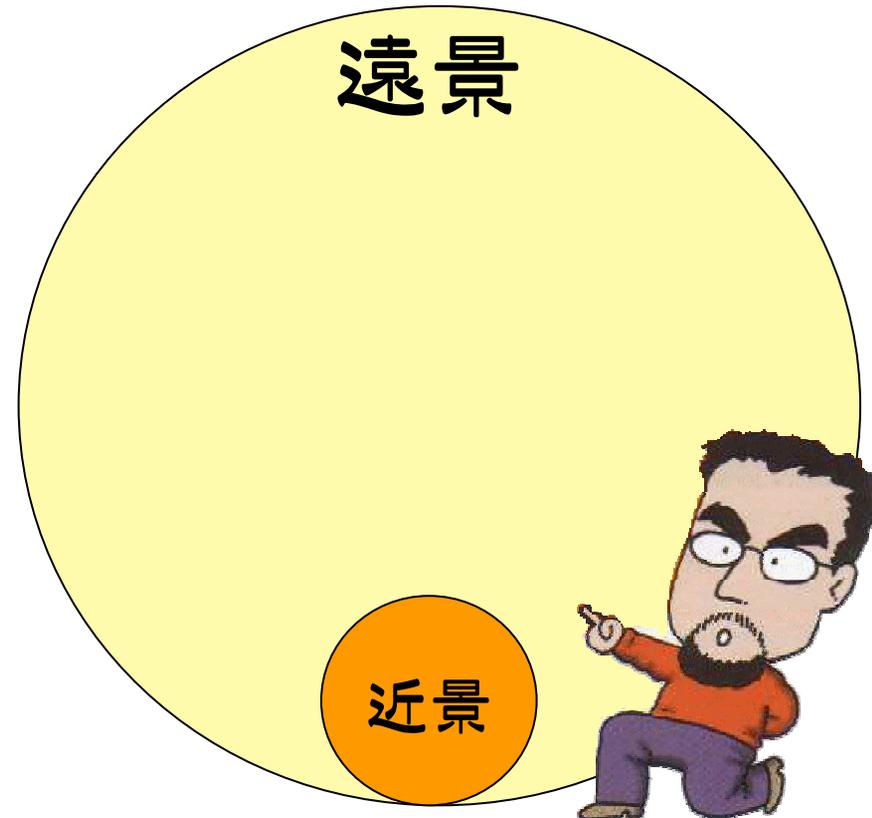
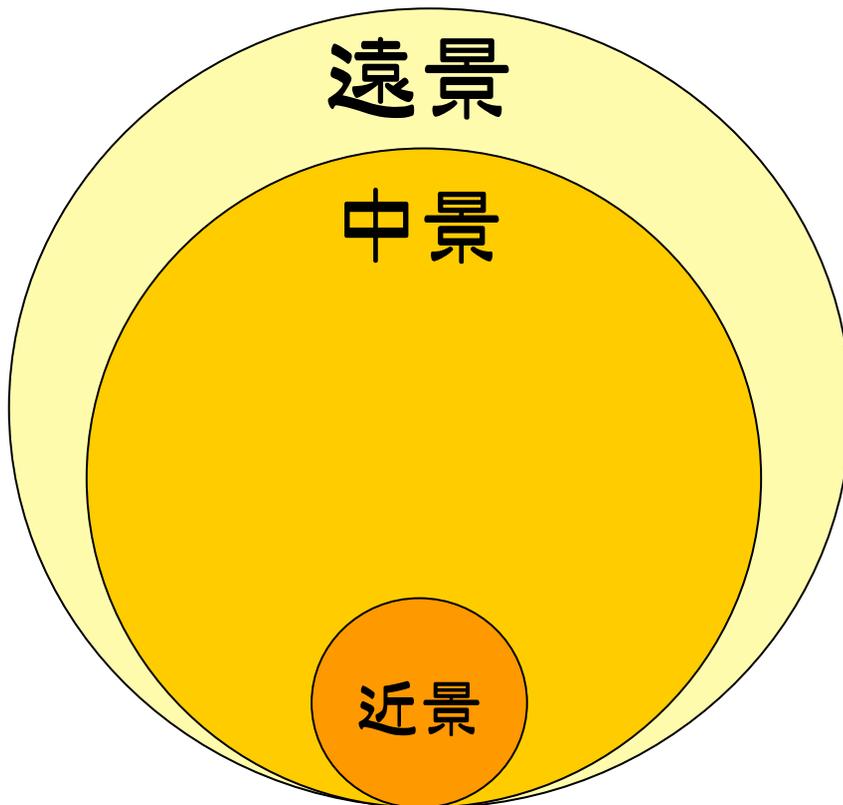
経営者



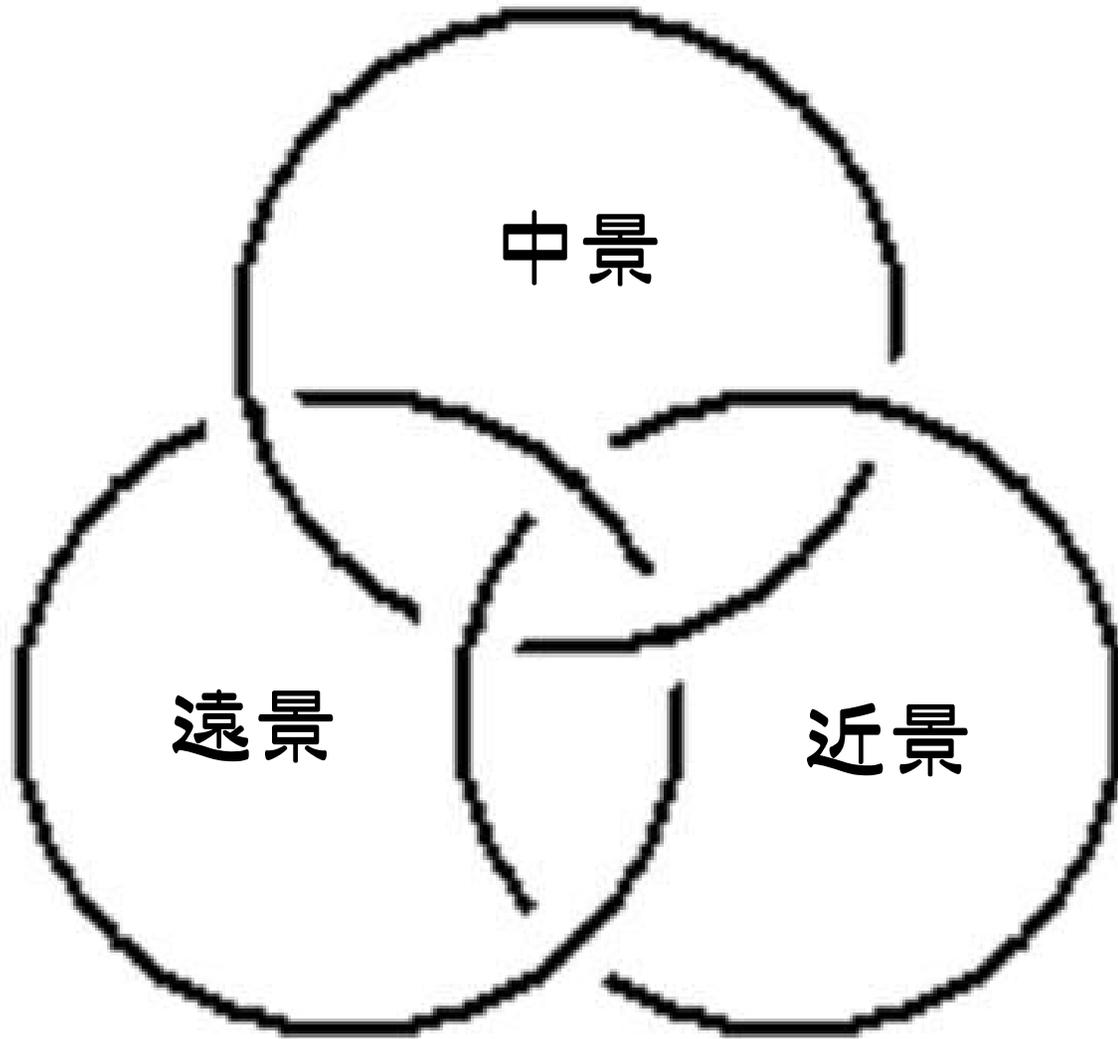
交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する

中景の喪失

劇作家の別役実氏は 皮膚感覚でお互いに感じ取れる距離については「近景」
家族や地域社会といった共同体的な対人距離で構成される「中景」
神秘的なものや占いを信じるような態度は「遠景」につながり
そしていまや 近景と遠景を媒介するはずの「中景」が抜けてしまつて
近景と遠景がネットワークを通じていきなり接続されると言います



遠景·中景·近景



Web:20

BETA

インターネットは
町内会を
浮上させる。



町内会の欠点



おぼんのような世界



「なんだかわからないもの」



閉じから開放へ



メビウスの帯



町内会を強くする
＝自らひねる
＝自ら情報を
発信する



自分のためにしたことが「われわれ」 のために成りえるシステム

岩見沢

Iwamizawa

生活空間創造システム

Living space create system.

岩見沢生活空間創造システム
岩見沢建設協会



ひとりで
生きられないのも
夢のうち



ももちどっとこむ

ご清聴ありがとうございました。

桃知 利男



E-mail pinkhip@gmail.com

URL <http://www.momoti.com/>

ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。